

こどもたちは見えています！！



2020年の今頃を皆様どのように想像されておりましたか？

聖火ランナーが日本中を次々に走り、各競技にエントリーした選手の状況が日々伝えられ、オリンピックに向けて選手村をはじめ、着々と準備が進んでいく様子になんとなく日本中がワクワクしたムードに包まれている。そんな想像ではなかったでしょうか…

まさかワクチンもない、治療薬もはっきりしない新しいウイルスが世界中に広まり大変多くの人が亡くなっていくなんて誰が想像したでしょう。

こどもたちは学校に行けません。

当たり前のように楽しんでいたレジャー施設は閉まったまま。飲食店は早い時間に閉店。外出の自粛。どうやら何気なく過ごしてきた、いわゆる普通の日々は、相当しばらくもどってはこないようです。

こうした状況のもと報道を見ているかぎりでは、人々の行動は大きく二つにわかれてきたようです。

ひとつのグループは日常の変化をまだ受け入れることができず、愚痴や文句を言うことでどうにか日々をやり過ごしている人たち。誰かなんとかして！と他力本願な考え方と言えるかもしれません。

もうひとつのグループは、変化を受け入れその中でできることを同じ志ある人たちと協力してやってみようと立ち上がっている人たち。

ここで、わたしが言いたいことは

「こどもたちは、大人のすることをしっかり見えていますよ」ということです。

家でゲームばかりしているそういう子ももちろんいるでしょう。

勉強が遅れるからと家で時間割をつくって規則正しくすごしている。

それも子どもが望んでしているならいいでしょう。

どのように過ごしている子どもみんな大人のすることを見ていることだけは、間違いありません。黙って大きな学びをしています。

そうではありますが、家族で長時間過ごしている今、様々な事情で「つらいなあ」「しんどいなあ」と感じるがあっても、何の不思議もありません。

そのような時、わたし共のクリニックのことを思い出されたら、遠慮なくお電話ください。助け合い、励まし合う姿をこどもたちが見ることは悪くないと私は思っています。

